



え い ち

叡智と愛 3.0

白杵市立北中学校
校長通信 NO.19
令和8年8月25日
文責:戸高浩二

北中生へ

2学期に思う

夏休みを終えて

令和8年夏休みが終わった。大きな事故や病気も無く、176人全員が無事2学期を迎えることができたことを何よりもうれしく思う。全国では海や川の事故や自然災害など命に関わる事故や災害が発生している。それらの事故や災害は、私たちの身近でいつ起きてもおかしくない。「自分の命は自分で守る」を日頃から意識して、生活を送ってほしい。

ワンランク上を目指そう！

1学期。体育大会や授業、生徒会活動、シン探究3.0など、様々な場面で北中生が仲間と励まし合いながら、真剣に取り組む姿を見てきた。北中はいい方向に進んでいる。



仲間を思いやり、何事にも全力で取り組む北中生。一人ひとりの力がさらに高まれば北中は「最強の学校」になる。そこで2学期は全員、「ワンランク上の自分になる！」ことを目標に過ごしてほしい。

ワンランク上の自分になるために、「勉強」と「スポーツや趣味・生活」の2つの事に関して数値目標を設定し、具体的に取り組んでいこう。例えば「JUMP テストで全教科80点以上取る」という数値目標を立てる。そのために、家庭学習の時間を1時間30分から2時間に増やすという取り組みを数値で設定する。さらに、1週間ごとに家庭学習の時間や成果を振り返って、必要であれば勉強時間を増やすなどの改善をしていく。

ただ、なんとなく1日1日を過ごすのではなく、毎日具体的に取り組むことを決めて実行すれば、必ず力が付く。その一人ひとりの力が北中を「最強の学校」にするとともに、自分自身の成長につながり、将来の大きな力となる。

さあ、今日からスタートだ。2学期が終わる時、北中生全員がさらに魅力溢れる中学生に成長し、さらにパワーアップした北中が見られることを心から楽しみにしている。

1年生「初めての合唱コンクールと文化祭」

夏休み期間中も元気ハツラツ、気持ちのよい1年生の姿を何度も見た。2学期は初めての合唱コンクールと文化祭を経験する。頼もしい先輩を参考にしながら1年生らしい元気よく爽やかな姿を見せてほしい。11月、合唱の取り組みをしている時に「北中へ行こう」がある。小学6年生の後輩にカッコいい先輩の姿を見せてやろう。

2年生「修学旅行と文化祭」

“北中のバックボーン”として凛々しくたくましくなった2年生。部活動では3年生が引退し、2年生が新チームのリーダーになった。修学旅行実行委員は夏休みに登校して準備を進めていた。

修学旅行では、実行委員を中心に一人ひとりがやるべきことを完璧にこなして、一生の思い出になる最高の修学旅行にしてほしい。そして文化祭では、去年の経験を生かしながら、2年生らしい個性を大爆発させて大いに盛り上げてほしい。

3年生「最後の文化祭と進路選択」

今の仲間と一緒に出来る最後の行事、文化祭。君たちが入学して2年半で身に付けた力を思う存分、文化祭で発揮してほしい。そして、体育大会に負けない、観る人たちに感動を与える最高の文化祭を創り上げてほしい。

また、3年生は2学期末には志望校が決まる。12月になって焦ることがないように、今から準備を進めていこう。来年3月。3年生68人全員の笑顔が見られることを願っている。